



# 2025年3月期 第2四半期（中間期） 株式会社 FUJI 決算説明資料

2024年11月 | 東証プライム・名証プレミア 証券コード：6134

本資料に含まれる全ての内容の著作権は当社に帰属します。当社の許可無く、掲載内容の一部またはすべてを複製、転載する事を禁止します。

# 目次

- 01 | 2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算概要
- 02 | 2025年3月期 通期業績予想
- 03 | Appendix

# 01 | 2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算概要

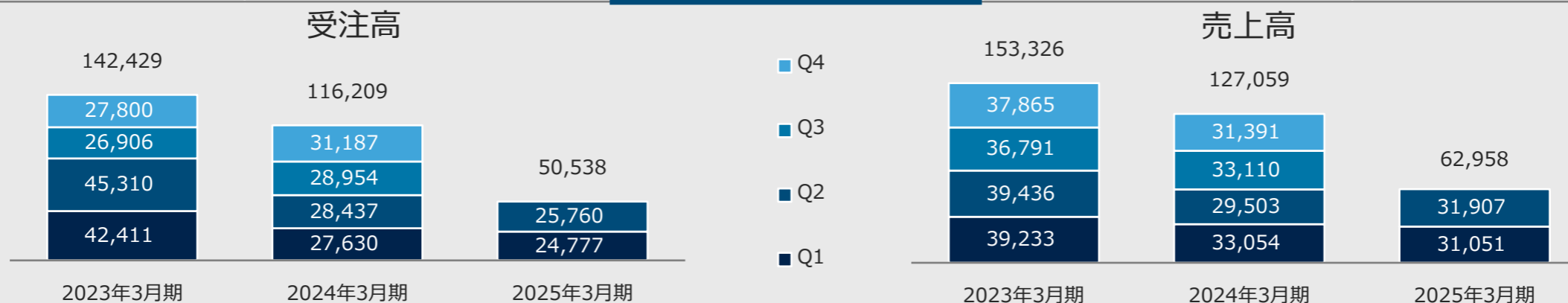


# 2025年3月期 第2四半期（中間期） 業績

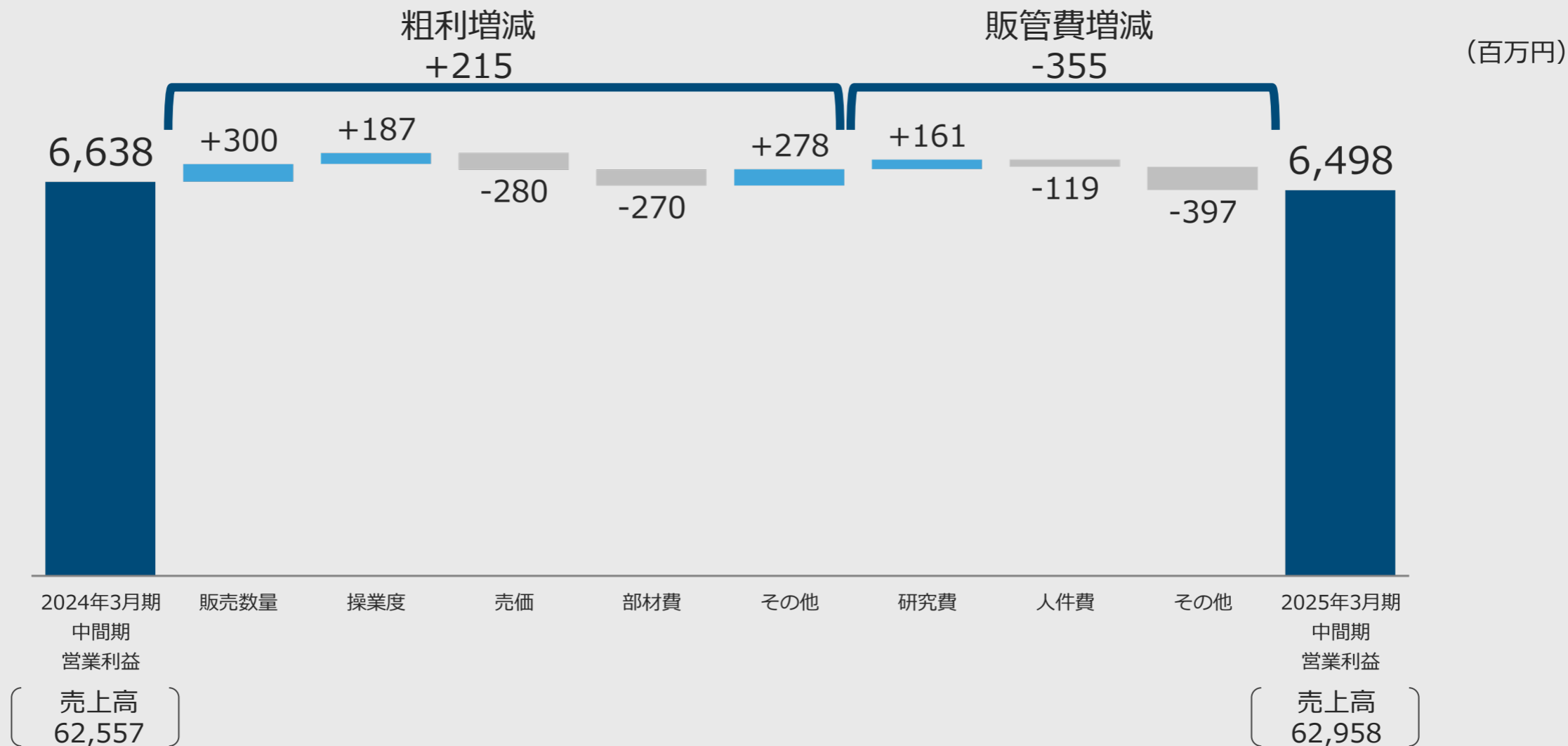
- 景気回復の遅れにより売上・利益は対前年でほぼ横ばい  
一方、景気の先行き不透明感が強く、受注は対前年で減少

(百万円)

	2024年3月期 中間期実績	2025年3月期 中間期実績	対前年同期	
			増減額	増減率
受注高	56,067	50,538	-5,528	-9.9%
売上高	62,557	62,958	+400	+0.6%
営業利益	6,638	6,497	-140	-2.1%
経常利益	7,815	7,234	-581	-7.4%
親会社株主に帰属する 中間純利益	5,243	5,221	-22	-0.4%



# 営業利益増減分析



# B/Sサマリー

- 棚卸資産・投資有価証券により、資産合計は 1,335百万円減少
- 設備関係支払手形・未払法人税等により、負債合計は 3,502百万円増加

(百万円)

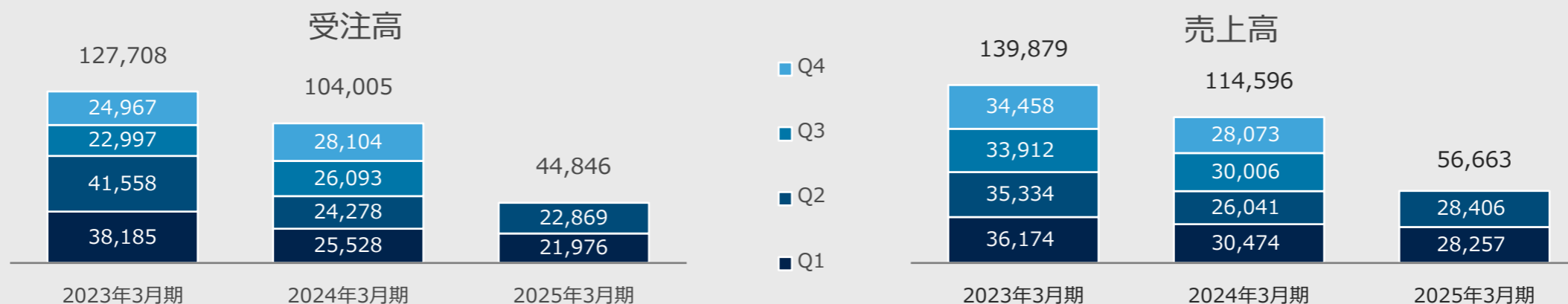
	2024年3月31日	2024年9月30日	対前期増減額	増減要因など
流動資産	161,436	158,423	-3,012	棚卸資産 -4,097
固定資産	89,501	91,178	+1,676	建物及び構築物 +6,994 建設仮勘定 -2,908 投資有価証券 -3,059
資産合計	250,937	249,602	-1,335	
流動負債	18,406	22,890	+4,483	設備関係支払手形 +2,959 未払法人税等 +1,719
固定負債	4,252	3,271	-981	繰延税金負債 -996
負債合計	22,659	26,161	+3,502	
純資産合計	228,278	223,440	-4,838	自己株式 -2,404 その他有価証券評価差額金 -2,190
負債純資産合計	250,937	249,602	-1,335	

# ロボットソリューション事業 業績

- 売上高は前上期並み
- 営業利益は前上期にあった研究開発機の固定資産計上がなく、かつ売価下落の影響により減益

(百万円)

	2024年3月期 中間期実績	2025年3月期 中間期実績	対前年同期	
			増減額	増減率
受注高	49,807	44,846	-4,960	-10.0%
売上高	56,516	56,663	+147	+0.3%
営業利益	9,103	7,982	-1,120	-12.3%
受注残高	38,418	22,719	-15,699	-40.9%

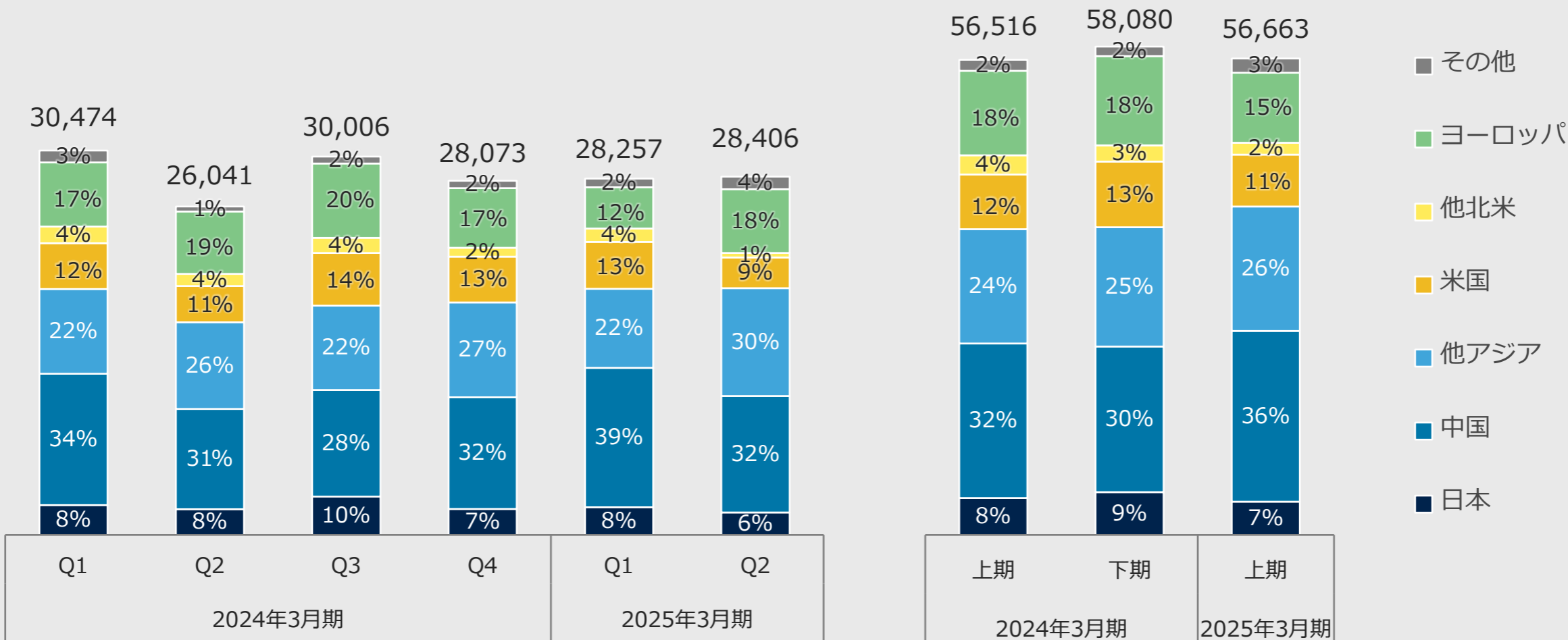


# ロボットソリューション事業 地域別売上高

QoQ

- 中国：景気低迷が続くものの、各業種において底堅い需要有
- 他アジア：主にベトナム、台湾での設備投資が伸長

(百万円)



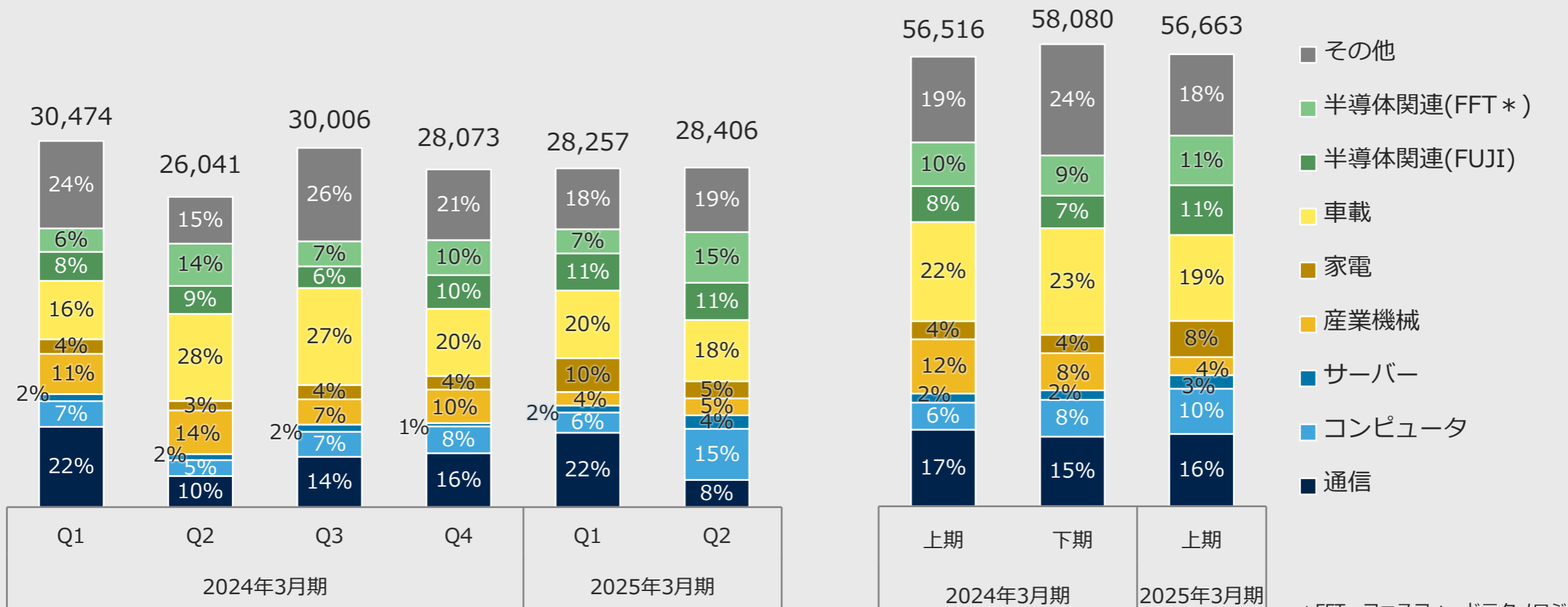


# ロボットソリューション事業 業種別売上高

QoQ

- 通信：中華系スマートフォンの設備投資に一服感
- コンピュータ：米系PC向け大型投資有

(百万円)



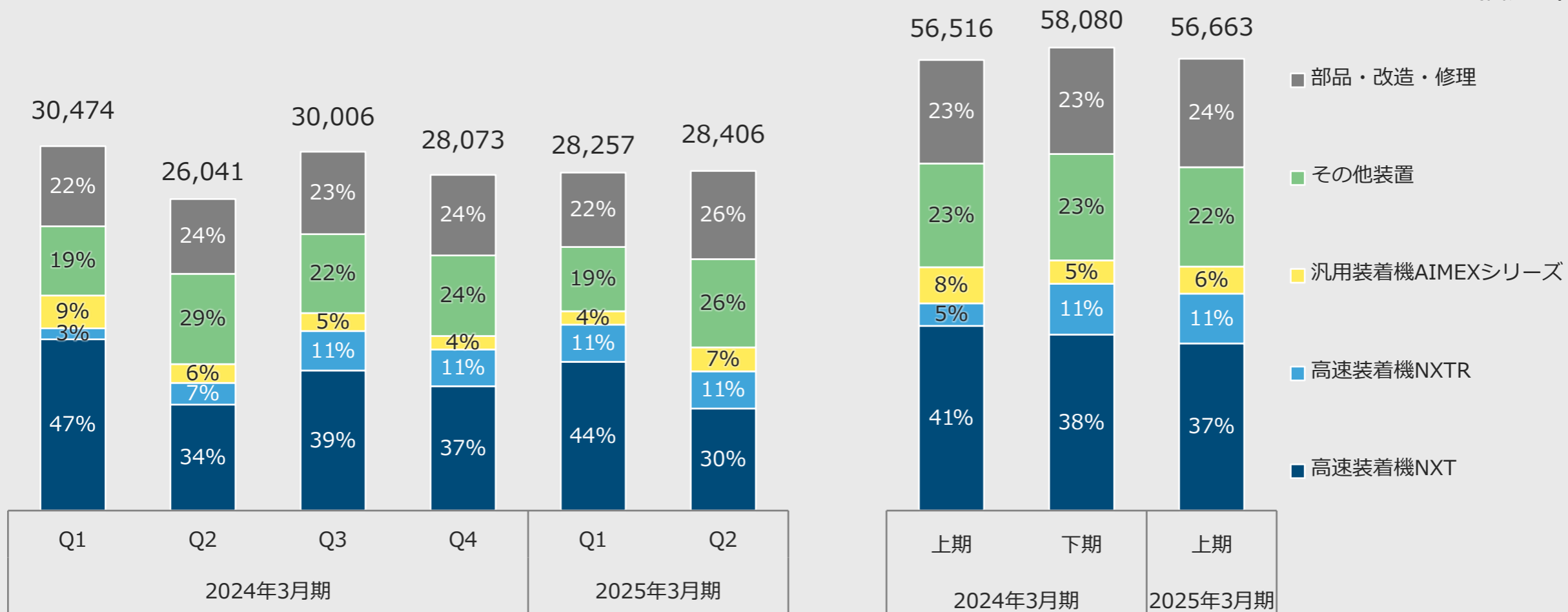
\* FFT：ファスフォードテクノロジー

# ロボットソリューション事業 機種別売上高

QoQ

■ スマートフォン需要の低迷によりNXT比率が低下

(百万円)

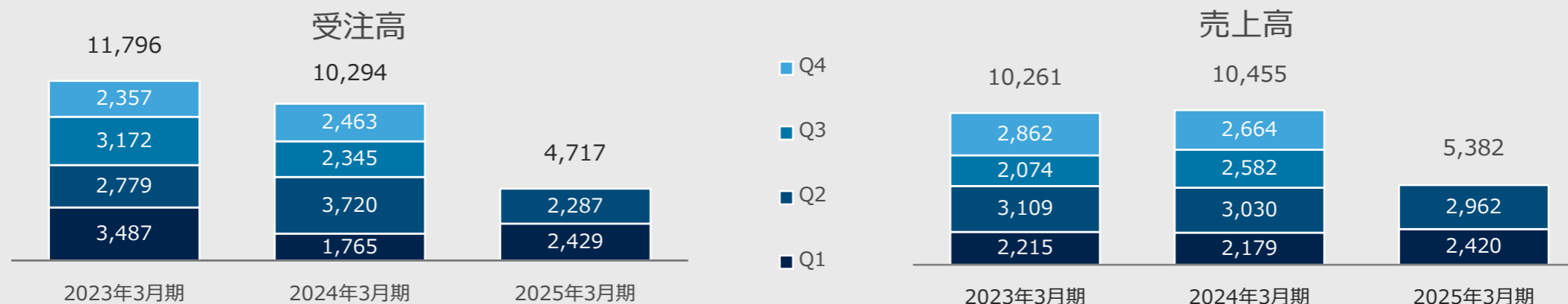


# マシントール事業 業績

## ■ 北米における自動車市場にて設備投資があり増収増益

(百万円)

	2024年3月期 中間期実績	2025年3月期 中間期実績	対前年同期	
			増減額	増減率
受注高	5,485	4,717	-768	-14.0%
売上高	5,209	5,382	+172	+3.3%
営業利益	-426	216	+642	-
受注残高	7,456	6,353	-1,102	-14.8%

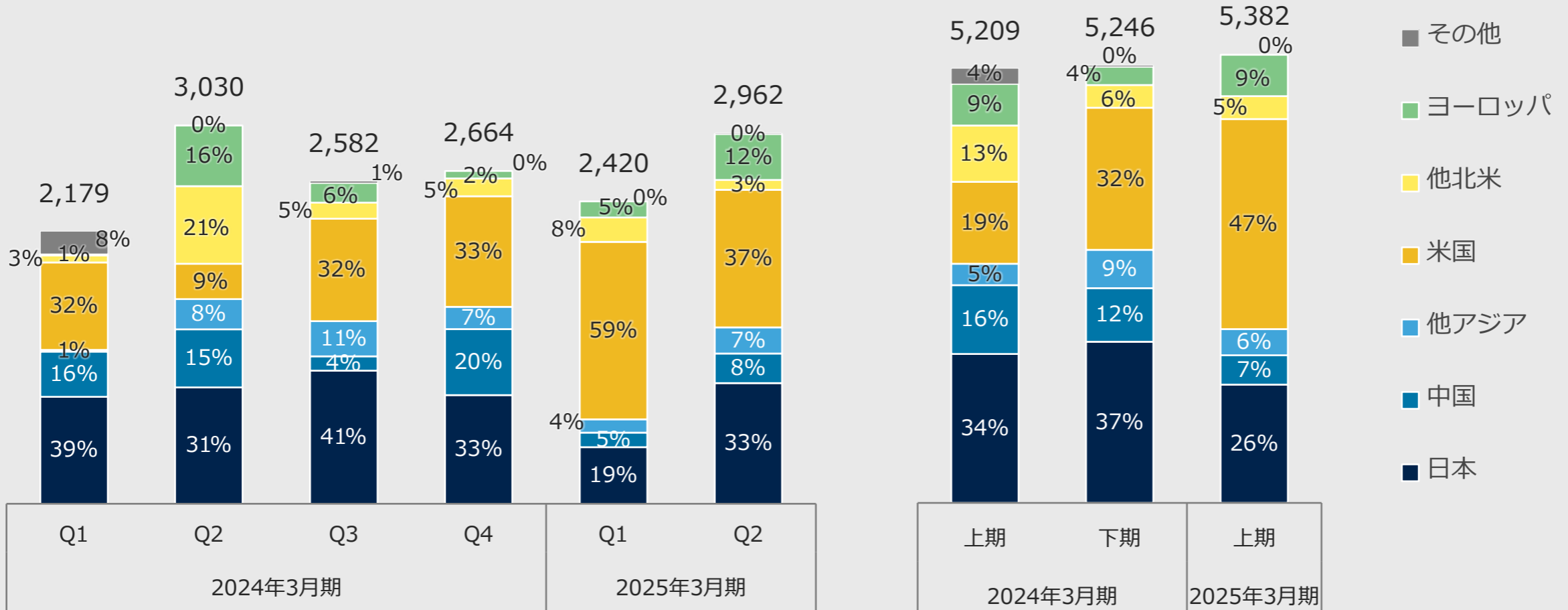


# マシントール事業 地域別売上高

HoH

■ 米国の自動車市場において足回り部品を中心に需要が伸長

(百万円)



# 02 | 2025年3月期 通期業績予想



# 業績予想

## ■ 2024年8月2日公表の従来予想からの変更なし

(百万円)

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期通期予想		
			対前期実績	
			増減額	増減率
受注高	116,209	125,000	+8,790	+7.6%
売上高	127,059	133,000	+5,940	+4.7%
営業利益	13,421	14,800	+1,378	+10.3%
営業利益率	10.6%	11.1%	—	—
経常利益	15,010	16,100	+1,089	+7.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,438	12,400	+1,961	+18.8%
設備投資額	14,291	17,800	+3,508	+24.5%
減価償却費	8,433	9,100	+666	+7.9%
研究開発費	8,228	7,900	-328	-4.0%

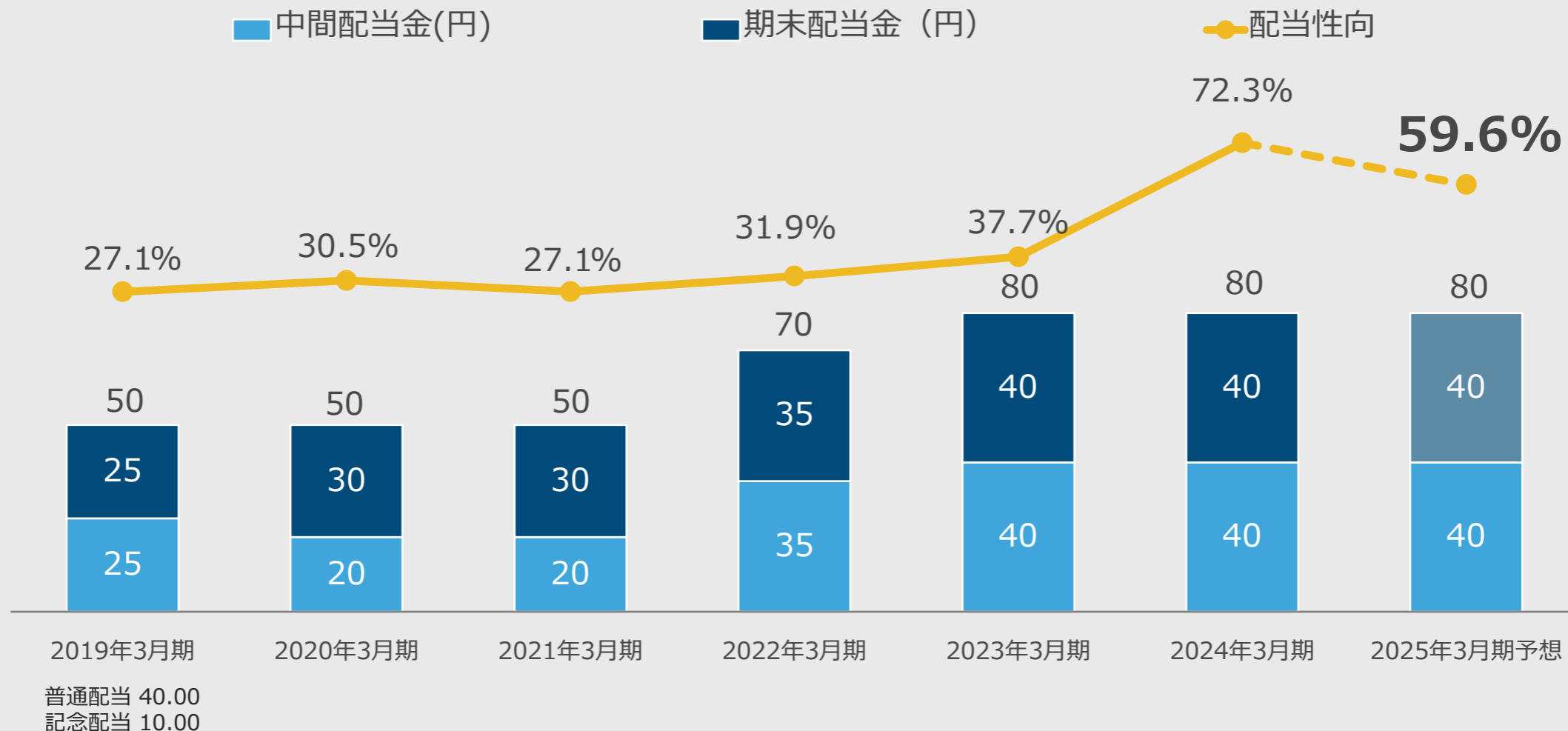
# セグメント別 受注・売上通期予想

(百万円)

		2024年3月期 通期実績	2025年3月期通期予想		
			対前期実績		
			増減額	増減率	
 ロボット ソリューション 事業	受注高	104,005	112,500	+8,494	+8.2%
	売上高	114,596	120,500	+5,903	+5.2%
	受注残	34,536	26,536	-8,000	-23.2%
 マシンツール 事業	受注高	10,294	10,500	+205	+2.0%
	売上高	10,455	10,500	+44	+0.4%
	受注残	7,018	7,018	±0	-
 その他 事業	受注高	1,909	2,000	+90	+4.7%
	売上高	2,007	2,000	-7	-0.4%
	受注残	290	290	±0	-
合計	受注高	116,209	125,000	+8,790	+7.6%
	売上高	127,059	133,000	+5,940	+4.7%
	受注残	41,845	33,845	-8,000	-19.1%

# 配当金

■ 配当性向50%以上、年間配当金下限80円という方針に基づき、期初予定から変更なし





# 03 | Appendix



# 会社概要

会社名	株式会社 F U J I (旧社名 富士機械製造株式会社)
創業	1959年4月
本社所在地	愛知県知立市山町茶碓山19番地
代表者	代表取締役社長 五十棲 丈二
資本金	5,878百万円 (2024年3月末現在)
売上高	127,059百万円 (連結、2024年3月期)
従業員数	2,911名 (連結、2024年3月末現在)
主要製品	電子部品実装ロボット (マウンター)、工作機械、半導体製造装置
上場株式市場	名古屋証券取引所 プレミア市場 東京証券取引所 プライム市場 (証券コード : 6134)

# 国内外拠点



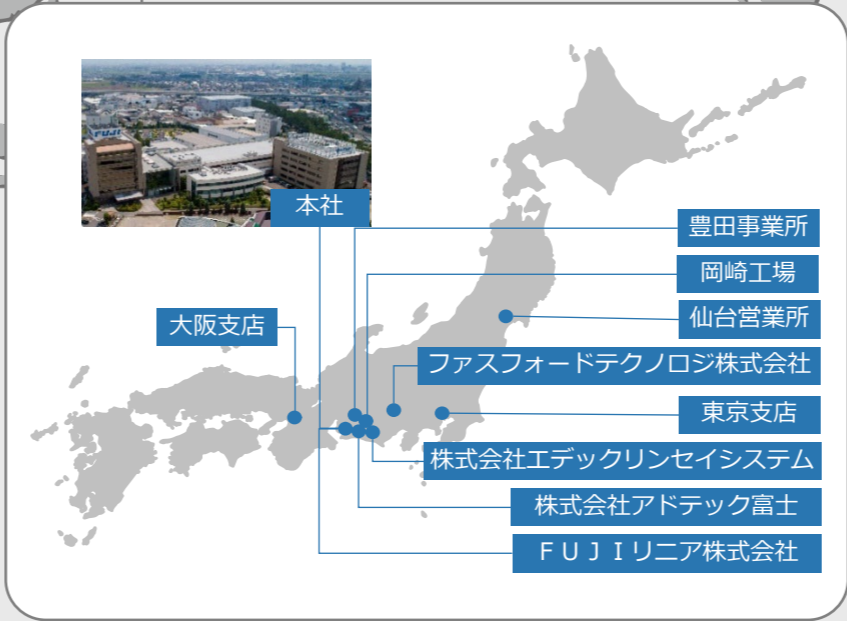
富社(上海) 商貿有限公司



フジ インディア コーポレーション  
プライベートリミテッド

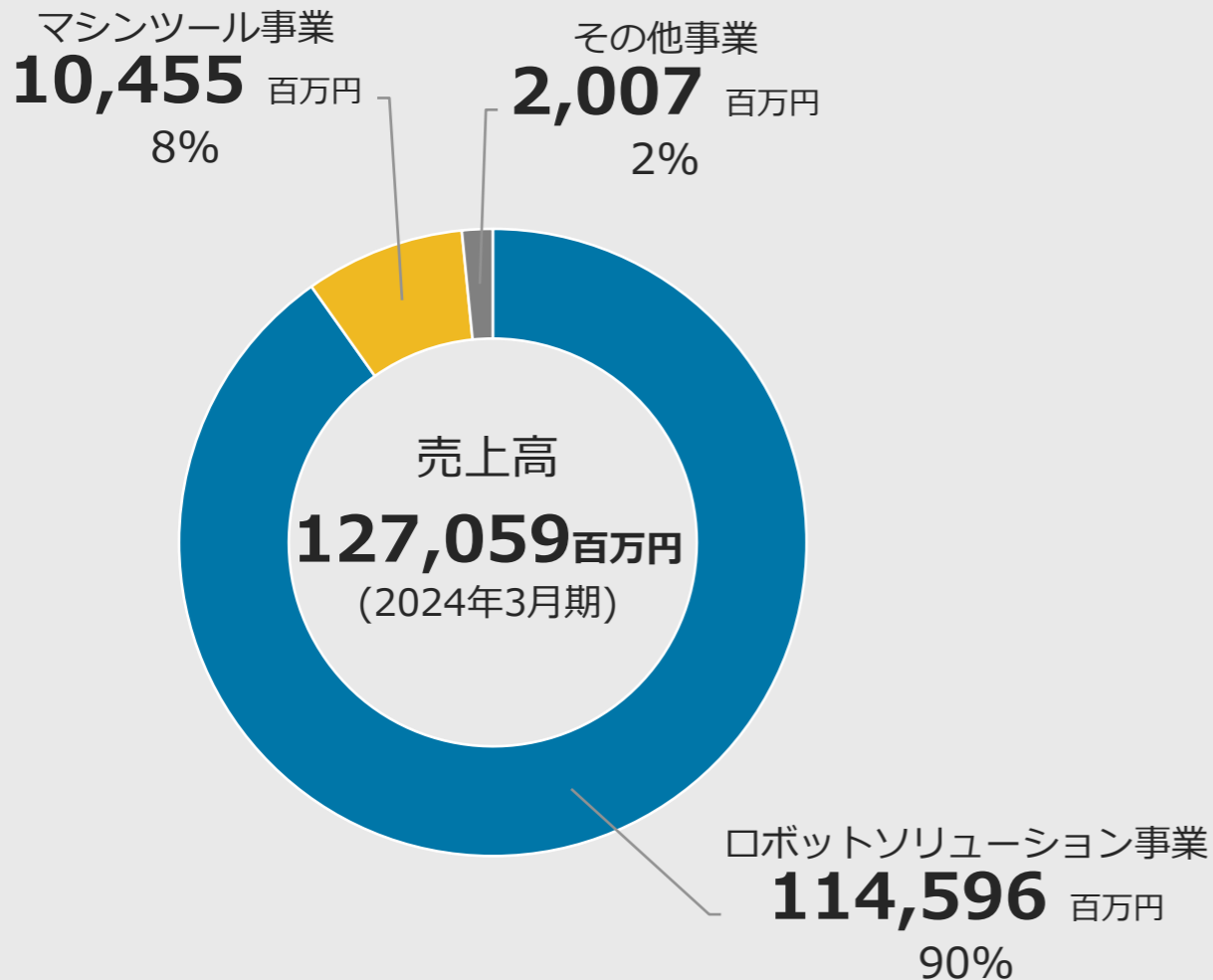


フジ マシン アジア  
プライベート リミテッド



# 事業概要

ロボットソリューション事業が9割を占める



## ロボットソリューション事業

電子部品  
実装ロボット  
(マウンター)



NXTR  
FUJI Smart Factory Platform



AIMEXR

半導体製造装置  
(ダイボンダ)



DBシリーズ



DD100シリーズ

ライフサポート



移乗サポートロボット

Huq



パブリックストッカーシステム

QuiSt

## マシンツール事業

工作機械  
(旋盤)



正面2スピンドル旋盤  
CS SERIES



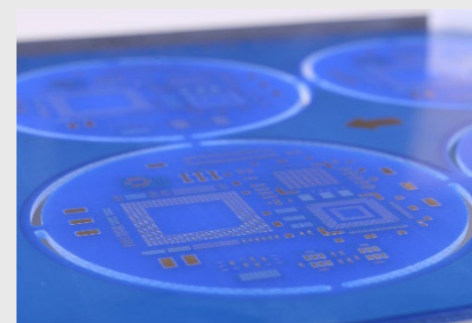
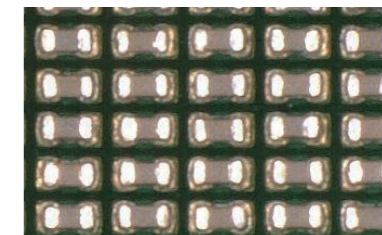
対向2スピンドル旋盤  
ANW SERIES

# マウンターとは

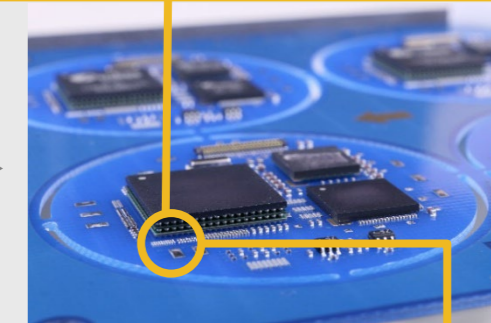
- 表面実装技術 = Surface Mount Technology (SMT)  
 ……電子部品をプリント配線板の上に正確に並べる
- マウンター = (表面) 実装する機械
- 最小で0.25mm×0.125mmの部品を高速・正確に実装
- F U J I のマウンターは極小部品を1秒間に16個並べる  
 ことができる



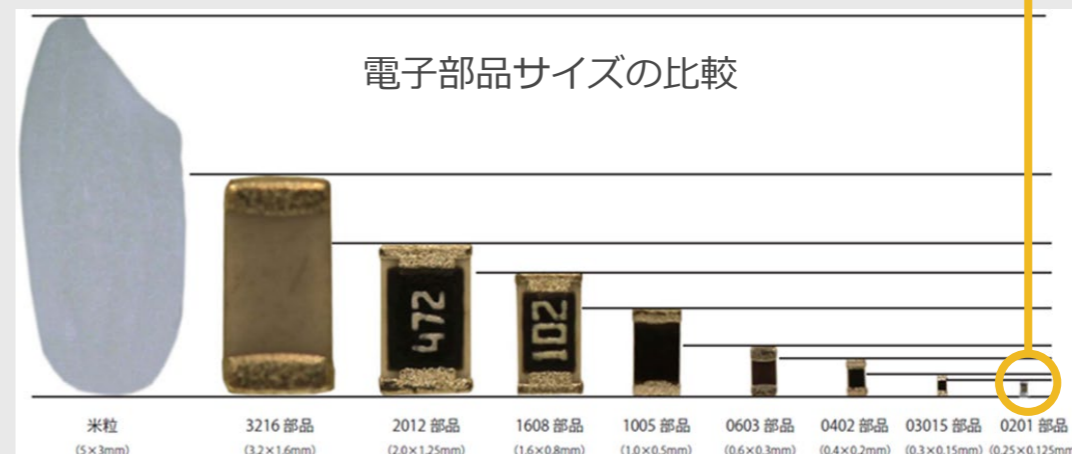
実装精度 ±15umの誤差  
 部品間の隙間 X=0.13mm Y=0.08mm



プリント配線板 (実装前)



電子基板 (実装後)

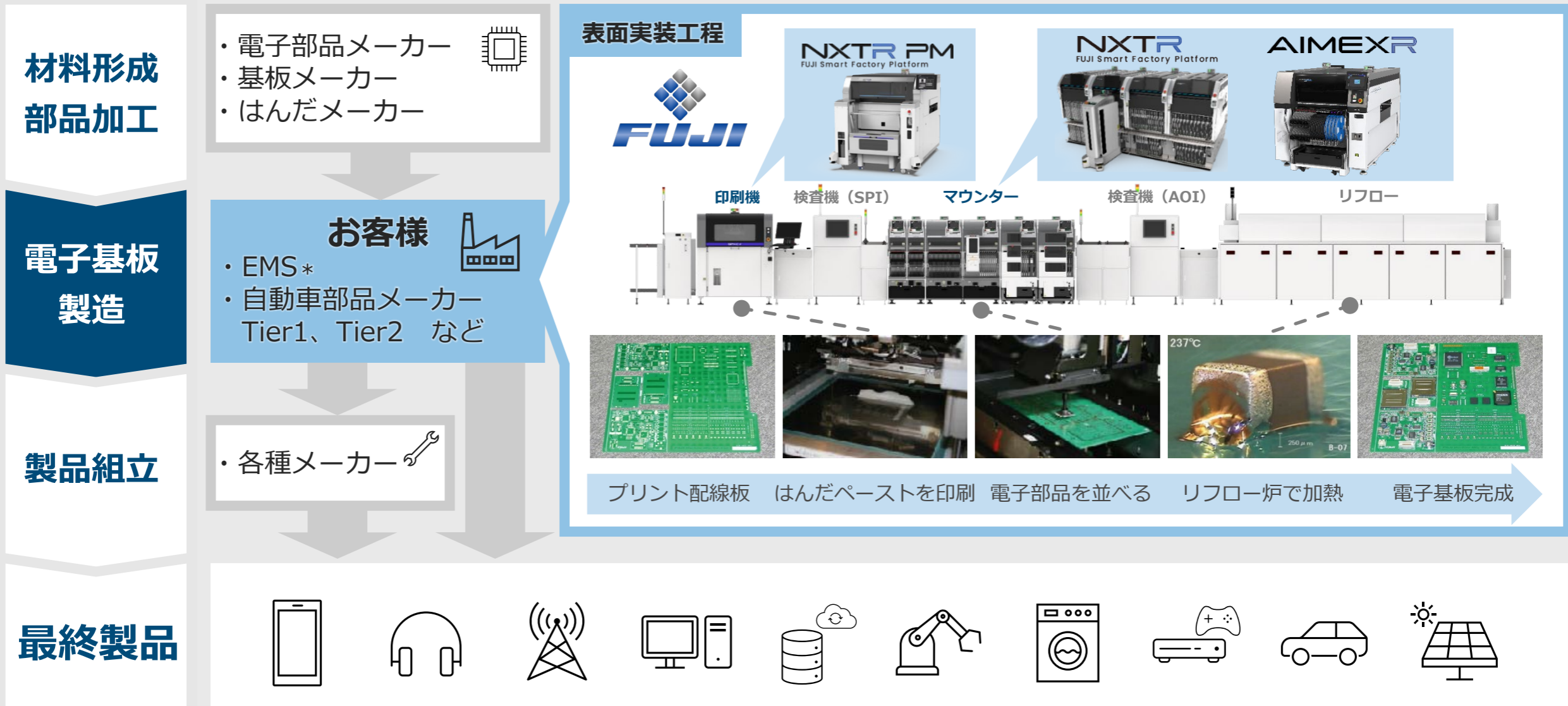


NXTシリーズ  
 累計出荷台数  
**120,000**台



**NXT III**  
 Fuji Scalable Placement Platform

# 電子製品製造におけるFUJIのかかわり



\* EMS : Electronics manufacturing serviceの略称で、他社の製品の製造を請け負う企業・サービスのこと。

# FUJIの強み

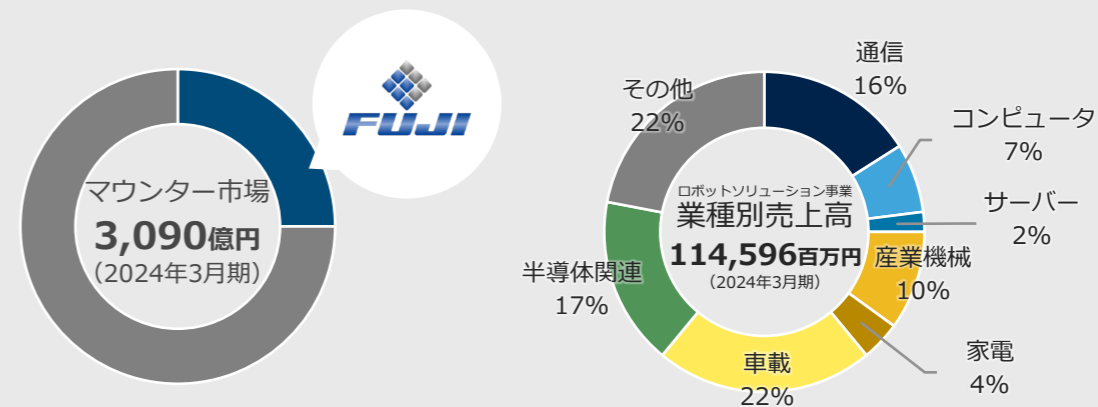
## ■ 技術力

- ・ モーター、サーボ、画像処理などのコア技術を全て自社開発



## ■ 世界シェア: トップクラス

- ・ 幅広い業界・業種の顧客層



## ■ モジュールコンセプトに代表される独創的な製品開発

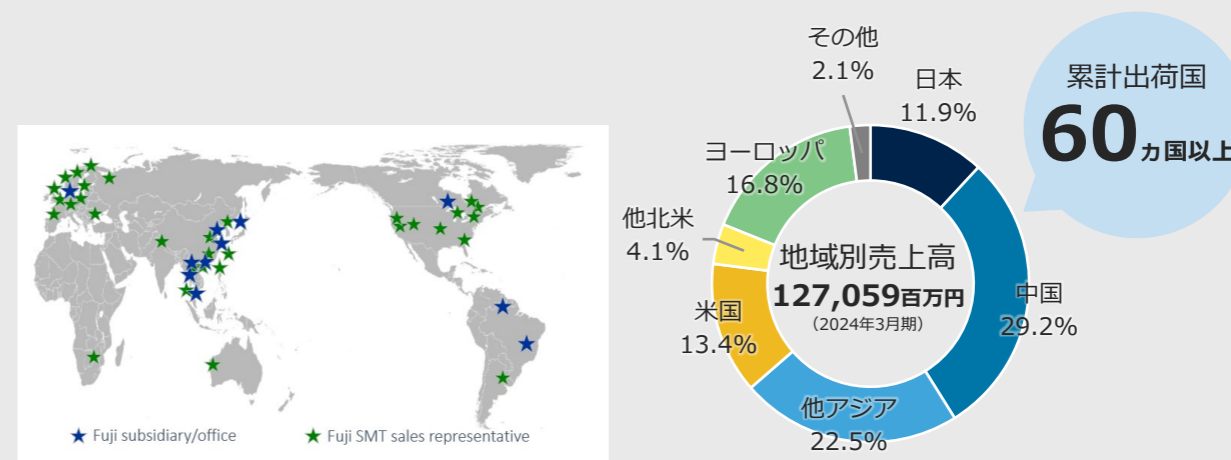
- ・ 国内外特許登録件数 7,000件以上 (2024年3月末時点)
- ・ 受賞歴

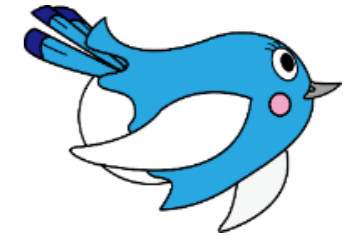
2014年 「第6回ロボット大賞 経済産業大臣賞」  
 2016年 平成28年度全国発明表彰「文部科学大臣賞」  
 2018年 第50回市村産業賞「功績賞」



## ■ 世界中のセールス・サービスネットワーク

- ・ 各地域のお客様に寄り添い生産をサポート





### 【本資料お取扱い上のご注意】

本資料を作成するにあたっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予測ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる場合があります。

### 【 IRに関するお問い合わせ】

株式会社 F U J I 経営企画部 IR担当

E-mail : [irsr@fuji.co.jp](mailto:irsr@fuji.co.jp)  
Webサイト : <https://www.fuji.co.jp/ir/>



